

2026年2月25日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM日本チャプター
東京支部長 蛭田克美

2026年3月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 雨水の候、会員各位におかれましては、お元気で過ごしのことと推察いたします。

さて、標記の例会についてつぎのとおりご案内いたします。

今回は、東京支部・田村様のご紹介で、(株)ビタリー・代表取締役の片倉 健（かたくら けん）様に「AI時代の科学的管理法」についてご講演いただきます。

Zoomを兼用しますので、東京支部の皆様のほか、名古屋・大阪両支部の皆様も参加可能です。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位のご参加をお待ちしております。

敬具

■日 時：2026年3月18日（水）13:30～15:00（若干の延長は可能です）

■会場：東京駅サピアタワー9階 産業能率大学「セミナールーム」（3階受付経由でご入館ください）

■スピーカー：片倉 健（かたくら けん）株式会社ビタリー 代表取締役

【経 歴】慶應義塾大学経済学部卒業後（2010年）、アクセンチュアに入社。戦略コンサルタントとして、金融業界を中心にデジタル戦略および大規模IT構想策定に従事。その後、本の要約サービス flier（フライヤー）を共同創業。同社退職後、VITALYを創業。ISO/IEC/IEEE 15288・29148・42010 に基づくAI時代の開発・ITプロセス設計事業（VTL-1.1）を統括し、事業会社・Ster 向けにラボ型支援を行っている。

現在、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科に在学中。

専門領域は、Human-in-the-Loop（人とAIの協働）、Front End of Innovation、シャドーIT管理。

所属学会：INCOSE、日本創造学会、サービス学会、日本不動産学会

【著 書】『未来市場 2019-2028』（日経BP、共著）

【テ ー マ】AI時代の科学的管理法

【要 点】テイラーは100年前、工場の作業における暗黙知を計測・標準化し、誰がやっても再現できる仕組みを作った。ドラッカーは「21世紀の偉業は知識労働の生産性を同じように上げること」と述べた。本講話では、この問いに対する私の取り組みを紹介する。新事業開発の初期段階では、400以上のメソッドが存在するが、どれを選び、どう組み合わせるかはベテランの経験と勘に依存している。テイラー以前の工場と同じ状態である。私は学術研究で約150本の論文からメソッドを体系化し、メソッド間の変換を再現可能な手順として設計した。さらにこの手順をAI上で実装し、実務者による検証を行った。そして同じ原理を実務に応用し、国際標準とAIを組み合わせた開発プロセスモデルについてもお話しする。

■会 費：1,000円

■出欠の有無：2026年3月11日（水）までにSAM事務局までお知らせください。

■Zoom情報：招待リンク：<https://us06web.zoom.us/j/84722384017?pwd=WaO6atu8yr5YIU54CBR1yRBXNzdEuq.1>
ミーティング ID: 847 2238 4017 パスコード: 183580

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
学校法人産業能率大学総務部総務課内 山崎裕貴
電話番号 03-3704-9046
Eメールアドレス sam@hj.sanno.ac.jp